

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成27年 6月 日	
大分県知事 広瀬 勝貞 殿	
提出者	
住 所 福岡市中央区薬院1-14-5	
氏 名 西松建設株式会社九州支社 執行役員支社長 宮崎 文秀 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 092-771-3124	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	

事業場の名称	西松建設株式会社 九州支社
事業場の所在地	福岡市中央区薬院1-14-5
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業・総合工事業
②事業の規模	2,799,600(万円)(九州支社全体完成工事高)
③従業員数	303名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
・別紙のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・手戻りをなくし、廃棄物増加の防止を図った。 ・過剰梱包を極力減らす。 ・鉄筋、型枠類のプレカット化を行った。 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・手戻りをなくし、廃棄物増加を防止する。 ・過剰梱包を極力減らす。 ・鉄筋、型枠類のプレカット化をより促進する。 			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定建設資材廃棄物以外の品目も極力分別し、混合廃棄物量の削減を図った。 		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定建設資材廃棄物以外の品目も極力分別し、混合廃棄物量を大幅に削減する。 		

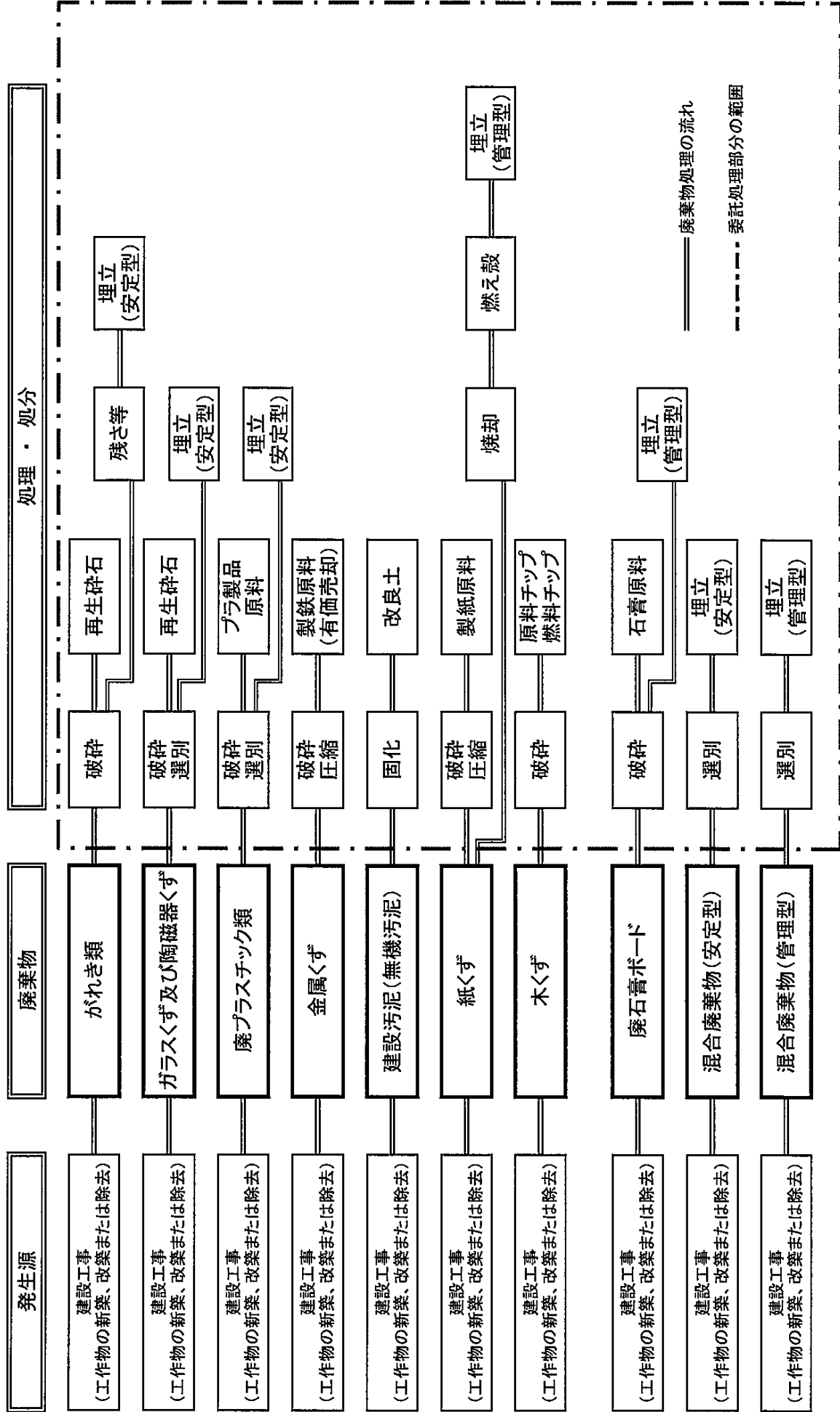
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) ・建設汚泥並びにコンクリートがらを自ら利用した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) ・可能であれば建設汚泥並びにコンクリートがらの自ら利用を促進させたい。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
(これまでに実施した取組) ・建設汚泥を現場内で脱水・乾燥させて自ら利用に供した。 ・コンクリートがらを破砕して現場内に埋め戻しを行った。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
(今後実施する予定の取組) ・可能であれば建設汚泥を現場内で脱水・乾燥させて自ら利用に供したい。 ・可能であればコンクリートがらを現場内で破砕して自ら利用に供したい。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
(これまでに実施した取組) ・特になし			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		
・特になし			
※事務処理欄			

(第1面別紙) 産業廃棄物の一連の処理の工程



(第2面別紙)

管理体制図

統括責任者	所 属:九州支社 職・氏名:執行役員支社長 ・ 宮崎 文秀	
廃棄物担当	組織名:環境品質部 組織人数:3人 環境品質課長	
役 割	支社 環境委員会	○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、 計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長－支社長 ・副委員長－環境管理責任者 ・委員－関連部署部課長 ・事務局－安全環境品質部
	安全環境品質部長	○廃棄物処理方針の策定 ○支社の廃棄物管理規定の策定・改廃 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	廃棄物管理 担当課長	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結(支社長名) ○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・回収管理 ○特別管理産業廃棄物管理責任者、技術管理者等の設置 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関連企業に対する教育・啓発 ○各作業所に対する情報提供、支援及び指導 ○その他関係する事項

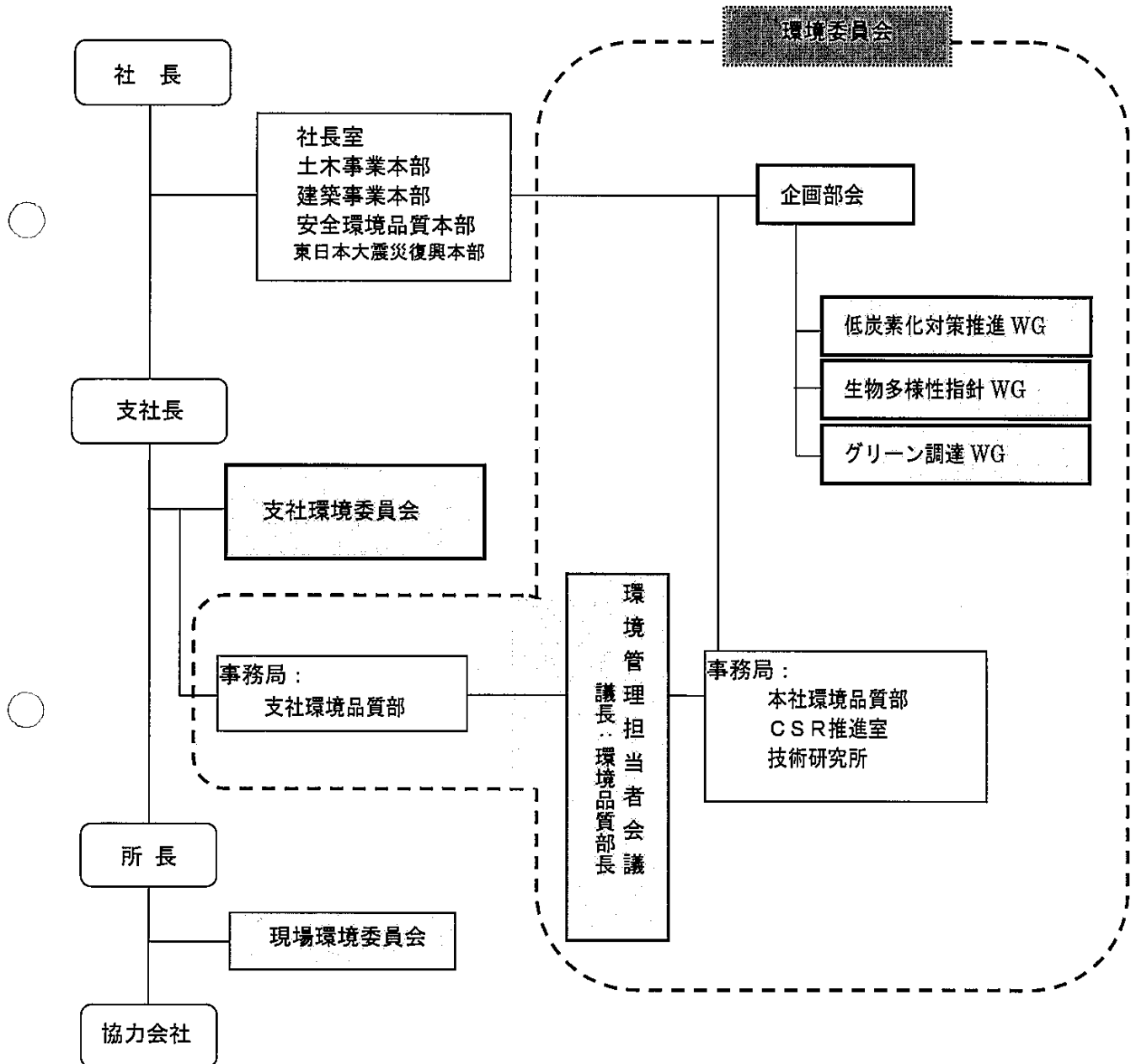
廃棄物管理組織

(別紙1)、(別紙2) 参照

(別紙 1)

社内環境管理体制

(2015年4月1日現在)



支社環境管理体制

